

2024 年度 第 2 回医療安全監査委員会 結果概要

日 時：2025 年 2 月 25 日（火）14：00～16：15

場 所：国立国際医療研究センター病院 研修棟 5 階小会議室

出席者：（外部委員） 山本知孝 東京大学医学部附属病院環境安全管理室長

細川大輔 細川大輔法律事務所弁護士

福山幸伸 稲畑産業株式会社 財務経営管理室 IR 企画部

（内部委員） 武井貞治 国立国際医療研究センター企画戦略局長

鈴木建一 国立国際医療研究センター理事長特任補佐

（院内参加者） 宮寄英世 病院長

玉木 毅 副院長・医療安全管理責任者

大曲貴夫 副院長・院内感染管理室長

高本真弥 医療安全管理部門長

早川祥子 医療安全管理者

百武弘志 医薬品安全管理責任者

深谷隆史 医療機器安全管理責任者

堀井久美 専従感染管理認定看護師

佐々木真 総務部総務課

伊藤哲麻 患者相談専門職

小山悠太 医療安全管理室事務係長

【報告・審議事項】

1. 医療安全管理室構成員
2. 医療に係る安全管理のための委員会（医療安全管理委員会、リスク分析委員会、医療機器安全管理委員会、透析機器安全管理委員会、医薬品安全管理委員会）
3. 医療安全管理部門への報告（インシデント・アクシデントレポート、患者影響レベル 3b 以上事例、患者影響レベル 3a 事例、患者影響レベル 2 以下事例、合併症）
4. 事例検討会
5. 死亡事例に関する院内合議
6. 外部への報告（医療事故情報収集等事業、医療事故調査・支援センター）
7. 医療安全に係る研修実施状況（全職員対象、中途採用者、その他）
8. 第三者評価
9. 医療安全に係る取り組み（医療安全管理委員会ラウンド、リスクマネージャー会議、リスクマネージャーグループワーク、2024 年度 NCGM 秋の医療安全推進週間、転倒・転落対策チーム、個人情報漏洩に関する取り組み、死亡患者の患者確認方法の運用変更、造血幹細胞移植後の血型変更に関する運用検討、薬剤関連インシデント事例に基づく改善の報告、外国人患者の医療安全）
10. 未承認新規医薬品等評価部報告
11. 高難度新規医療技術評価部報告
12. 紛争事案（2024 年 7 月～2024 年 12 月）
13. 院内感染管理報告

【講評】

- ・医療安全管理体制に大きな問題はない。指摘事項への対応も迅速に行われている。
- ・新しい取り組みであるリスクマネージャーグループワークや部署毎の医療安全目標設定等は継続を。
- ・ハイリスク手術カンファレンスは素晴らしい取り組みである。検討内容の活用や事後検証を。
- ・死亡事例の報告については報告までの日数短縮に向けより一層努めてもらいたい。
- ・死亡原因の不明な例については解剖の承諾が得られるよう引き続き説明に留意していただきたい。
- ・手術画像の取り扱いについては引き続き病院としての検討の継続を。
- ・胸部 X 線検査における AI の積極的な活用についても検討を。
- ・感染管理は適切に行われている。各種指標を考慮し、課題を把握し質の高い取り組みがなされている。

以上